

## 主な支援制度

### 研修中

- ・地域おこし協力隊  
.....30万円/月
- ・研修協力金  
.....15万円/月  
地域おこし協力隊以外の方
- ・特別研修助成金  
(実践研修中の売上-経費)  
×1/2(上限)

相当の金額

※随時変更の可能性がございます

### 就農時

- ・経営発展支援事業  
.....375万円(上限)
- ・むかわ町新規就農者  
育成総合対策事業  
(初期投資支援)  
.....125万円(上限)
- ・就農祝い金  
.....独立時100万円

### 就農後

- ・農業次世代人材投資事業  
(経営開始型)  
.....150万円/年・3年間
- ・むかわ町新規就農者  
育成総合対策事業  
①経営安定支援  
②住宅支援(家賃補助)

むかわ町で始める、本気の農業

あなたは農家になりたいのか、

稼げる農家になるのか

むかわ町で夢をかなえた人達にインタビューしてみました!

### 新規就農者の声

#### 宮川 正太郎 さん

\*\*\*\*\*  
北海道札幌市出身  
平成23年就農(就農時32歳)  
営農規模/ビニールハウス15棟  
経営形態/夫婦2人+臨時雇用

#### 大竹 啓介 さん

\*\*\*\*\*  
北海道札幌市出身  
平成28年就農(就農時33歳)  
営農規模/ビニールハウス10棟  
経営形態/夫婦2人

#### むかわで就農した理由

施設栽培で周年型栽培が出来るのが決め手でした。  
また、むかわ町は海が近いことも選んだ理由です。

#### 今後の目標

現在では新規就農受入協議会の会長も任せてもらい“受け入れる側”になったと思っています。この経験を生かしてこれから農業の世界に入ってくる人達の助けに少しでもなれればと思います。

#### 新規就農者へ一言

農業と家庭菜園は全くの別物なので、自分が農業に向いているかどうかは実際にやってみないとわかりません。少しでも農業に興味があるなら、まずは体験してみてくださいと思います。

#### むかわで就農した理由

平成25年開催の「本気の一週間農業体験 in むかわ」に参加し、実際に就農した方と話すことでむかわ町で独立就農したいと思うようになりました。

#### 今後の目標

毎年栽培する度に様々な課題が出てきますが、その中でも栽培方法を改良し、収量の確保と労力削減のバランスの良い方法を模索しています。

#### 新規就農者へ一言

農家になりたいなら周辺地域の人達とのコミュニケーションが大事です。独立就農を目指す際に不可欠な、農地等の情報も地域の方々からの情報ですし、信頼関係を築いていけば何か困ったときに協力して貰えたりします。



## むかわ町地域担い手育成センター

〒054-0051 北海道勇払郡むかわ町文京2丁目2-1

むかわ町鶴川農業センター内

TEL0145-42-5588 FAX0145-42-4235



## 北海道むかわ町の概要

むかわ町は、平成18年3月に「鵡川町」と「穂別町」が合併し誕生した北海道の胆振管内東部に位置する町です。南北を全国上位の清流度を誇る一級河川鵡川が縦走しており、東西、北部の三方が日高山脈の外縁部に囲まれ、南部が太平洋に面する本町は多彩な自然環境に恵まれ、肥沃な大地と緑豊かな自然に恵まれた農業・林業・漁業の第1次産業を基幹産業としております。また、札幌市や新千歳空港、苫小牧市にも比較的近い為、生活や輸送面にも優れております。

### むかわ町の主なデータ

面積/711.36km<sup>2</sup> 病院/病院2、歯科4  
人口/約7,200人 学校等/保育所等2、小学校2  
世帯/約4,000世帯 中学校2、高校2  
町の木/イチョウ 観光/道の駅「四季の館」  
アカエゾマツ ・特産物直売所「ぼぼんた市場」  
町の花/ツツジ ・むかわ町立穂別博物館 etc.  
町の魚/柳葉魚(ししゃも) (R7.2.1 現在)

### むかわ町の特色ある子育て支援

- ①0～2歳児保育料支援事業(子育て応援基金活用事業)  
むかわ町に住む全ての就学前のお子さまの保育料が無償化となっています。
- ②子育て応援事業(指定ごみ袋支給)  
むかわ町に在住の2歳まで(3歳に達する誕生日月まで支給対象)のお子さまの保護者等を対象にお子さま1人に対し、ひと月10枚の指定ごみ袋を支給。
- ③子育て支援医療費還元事業  
高校3年生(18歳)までの医療費を「むかわ町金券」に交換することができます。



むかわ町へのアクセス

むかわ町

施設野菜の**通年栽培**が可能! //

## むかわ町での独立就農

北海道の中でも雪がとて少なく、冬もビニールハウスでの栽培が可能です。1つのハウスの中で春レタスとトマトの二毛作を行うことで安定性と高収益を両立しています。

### トマトと春レタスの栽培スケジュール

| 品名   | 1月 |   |   | 2月 |   |   | 3月 |   |   | 4月 |   |   | 5月 |   |   | 6月 |   |   | 7月 |   |   | 8月 |   |   | 9月 |   |   | 10月 |   |   | 11月 |   |   | 12月 |   |   |
|------|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|-----|---|---|-----|---|---|-----|---|---|
|      | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上  | 中 | 下 | 上   | 中 | 下 | 上   | 中 | 下 | 上   | 中 | 下 |
| 春レタス |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |     |   |   |     |   |   |     |   |   |
| トマト  |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |     |   |   |     |   |   |     |   |   |

### 就農5年目

#### 新規就農のモデルケース

- 栽培規模～100坪ハウス8棟
- 栽培作物～施設野菜(トマト 春レタス)
- 経営形態～夫婦



|      | 春レタス  | トマト   | 合計    |
|------|-------|-------|-------|
| 販売収入 | 2,494 | 7,200 | 9,694 |
| 営農経費 | 1,163 | 3,940 | 5,103 |
| 農業所得 | 1,331 | 3,260 | 4,591 |
| 所得率  | 53%   | 45%   | 47%   |

注) 営農経費には公租公課、借入金の償還金は含まれておりません。  
※JAむかわでのレタス・トマト生産者の実績及び資材価格等から算出した経費をもとに計算した推定値です。

## 独立就農までの道のり

むかわ町では、農業者や町・JAむかわなど関係機関が一体となり、相談から農業体験、実践研修、就農までを一貫してサポートします。

### まずは就農の相談から

就農相談会や、電話やメール、オンライン相談、直接むかわ町にお越しいただいての相談も受け付けています。実際の受入農家や新規就農者・研修生の方と話もでき、自分の就農イメージも膨らむでしょう。



### 実際にやってみよう! 短期農業体験(2泊3日)

農業未経験の方は、農業のことやむかわ町のことを知っていただくため、短期の農業体験から始めます。繁忙期に体験していただくことを勧めており、農業の大変さや、やりがいを感じられると思います。体験終了後、むかわ町に移住して長期研修を行うかどうか判断してもらいます。



### 地域おこし協力隊(農業研修生)への申込み

書類審査、面接審査  
募集時期は8月から10月を予定しています。



### むかわ町に移住して 長期農業研修(7カ月～1年7カ月)

むかわ町に移住して、年間を通じた農業研修に入ります。この間、地域おこし協力隊報酬または研修協力金が支払われます。住宅は研修生用の住宅を用意しています。長期農業研修中に就農計画などを作成していきます。

### 就農相談 & 就農計画

- 内容
- 初期投資
- 労働力
- 収支計画
- 作付け内容等

※就農に向けた計画は、むかわ町地域担い手育成センター事務局と相談しながら作成していくことができます。

### 長期農業研修終了後 実践研修(1年～2年)(鵡川研修農場)

独立を目指す方は、研修農場で実践的な研修を行い、就農を目指します。研修は地元農業者や関係機関の技術指導を受けながら、農業者と同じように、作付から管理、収穫出荷まで実践します。特別研修助成金として、売上げに応じた助成金が交付されます。但し農場使用料もかかります。この間に、就農地についても関係機関や地元農業者と協議していきます。※独立就農の他、雇用就農の相談にも応じます。

審査

## 独立就農

様々な関係機関や農業者のサポートを受けていよいよ独立就農です。むかわ町の場合、春レタスの作付から行うため、11月就農が一般的です。就農はゴールではなく、これからが農家としてのスタートです。



## 鵡川地区の農業

明治26年から米づくりが始まり、米の単作地帯でしたが、近年は、畑作物・野菜・花卉・肉牛を取り入れた複合経営が主流となっています。

### 水稻

良食味の「ゆめぴりか」「ななつぼし」などが主に作付けされています。



### 肉牛

昭和48年に島根・岡山両県から繁殖用の雌牛を導入し、30年あまりの年月で改良を繰り返しました。現在では肥育素牛として市場で高い評価を得ています。



### 酪農

牧場の数は少ないですが、数種類のチーズ加工に取り組んでいる牧場もあります。



### 野菜(露地野菜)

馬鈴薯…主に7月中旬から8月にかけて出荷されています。  
カボチャ…主に7月中旬から9月にかけて出荷されています。  
キャベツ…6月下旬から10月中旬まで出荷が続きま。



### 野菜(施設野菜)

ニラ……1月から4月まで生食用として道内に出荷されます。  
春レタス…共同で育苗し、12月から3月にかけて定植します。3月から5月上旬まで道内各地に出荷されます。  
ほうれん草…通年で出荷されます。1棟のハウスで年間3～4回収穫します。  
トマト……共同で育苗し、6月上旬から定植します。7月中旬から10月下旬まで収穫できる夏秋取りトマトです。共同選果場で箱詰めされ全国に出荷します。



### 畑作

大豆…主に納豆用のスズマル大豆が作付けされています。  
小麦…春小麦と秋小麦を生産しています。  
その他…小豆、甜菜、そば



### 花卉

昭和63年から、複合経営の品目として花の生産が開始されました。現在は、アルストロメリアや、カーネーション、スターチスが栽培の中心です。

